

# 2020年（令和2年）度事業報告書

特定非営利活動法人 InFact

## I 事業期間

2020年1月1日～2020年12月31日

## II 事業の成果

2020年は新型コロナの感染拡大という国際的な大事件に独立系メディアとしての私たちの活動が問われる1年だった。楊井人文共同編集長をはじめとする新たなメンバーの加入を機会に、団体名を「ニュースのタネ」から、InFact（インファクト）に変更。これは、英語のin fact（実際には）からの造語で、私たちが標榜する論説に走らない事実立脚した報道姿勢を示す思いを込めたものだ。

まず、ファクトチェックについては極めて大きな成果を出した。新型コロナについて誤った情報や虚偽の情報が氾濫する中、各国のファクトチェック団体と協力して情報の検証に取り組み合い記事を出した。

その中では、ノーベル賞受賞者の本庶京都大学名誉教授に関する誤った情報や、河野防衛大臣（当時）に関する誤った情報が海外に流れている事実を把握してファクトチェックを行い、それらが事実でないことを各国のジャーナリストに伝えるとともに、本庶教授、河野大臣にも伝えた。これは、私たちが築いてきた国際的なネットワークが成果を発揮したものと考えている。

ルポ、調査報道については「コロナの時代」とするシリーズを立ち上げ、日本のみならず、アメリカ、フランス、中国における状況を掘り下げる記事を連載した。そのシリーズでの記事数は@本となっており、2021年でも引き続き記事を出す行方予定だ。

## III 事業の実施状況

### 1 特定非営利活動に係る事業

事業① ウェブサイトの充実を図った。

（内容）独自の調査報道、ルポをウェブサイトにて展開した。

ウェブサイトのURLは<https://infact.press/>

事業② 新型コロナに関する誤った情報の拡散に警鐘を鳴らした。

（内容）上記、ファクトチェックの取り組み

事業③ アメリカ大統領選挙取材

（内容）11月3日に投開票が行われたアメリカ大統領選挙について現地アメリカで取材し、毎日

放送の情報番組「ちちんぷいぷい」、報道番組「ミント」などで伝えた。

#### 事業④ ジャーナリズムの活動について伝える事業

(内容) 新型コロナで前は対面で、新型コロナの影響が大きくなって以後はオンラインを使って調査報道、ファクトチェックについて伝えた。

- 01月28日 JICAにて海外の放送事業者に対して調査報道について講義を行った  
15時～17時 JICA本部にて
- 03月21日 世界ファクトチェック大会（オンライン）にてインファクトの取り組みを紹介
- 03月28日 検事長定年延長についてシンポジウム（オンライン）
- 05月13日 大阪大学（村上正行教授）でジャーナリズムについて講義（オンライン）
- 05月27日 神戸女学院（景山佳代子教授）でジャーナリズムについて講義（オンライン）
- 06月05日 新聞労連主催シンポジウムでパネリストとして討論に参加（オンライン）
- 07月05日 日本大学（米倉律教授）でジャーナリズムについて講義（オンライン）
- 07月19日 城南予備校でジャーナリズムに着いて講義（オンライン）
- 07月20日 神奈川大学（江川紹子特任教授）でジャーナリズムについて講義（オンライン）
- 11月04日 米大統領選挙について日米を結んでシンポジウム（オンライン）
- 11月10日 同志社大学（小黒純教授）米大統領選挙をめぐる報道について講義（オンライン）
- 南山大学アメリカ太平洋センター（平岩俊司教授）で報道について講演（オンライン）

#### 事業⑤ 大手メディアを通じたジャーナリストとしてのものの見方の紹介

(内容) 大手メディアを通じてニュースのタネで取り組んでいる取材に基づいたものの見方を伝えることで、社会的弱者への共感や少数意見の保護といった視点を紹介した。

毎日放送「ちちんぷいぷい」 毎週水曜日レギュラーコメンテーター

毎日放送ラジオ「子守康範 朝からてんコモリ」 毎週金曜日レギュラーコメンテーター

毎日放送ラジオ「子守康範と立岩陽一郎のもっと言わせて」3時間特番

フジテレビ「とくダネ」レギュラーコメンテーター（隔週月曜日）

文化放送「大竹まことのゴールデンラジオ」

日刊ゲンダイで毎週火曜日にコラム「ファクトチェック・ニッポン」連載

GOETHEにて「LIFE SHIFT」連載

その他、朝日新聞、京都新聞、共同通信、東京新聞、などの取材に応じてコメントを出す

#### IV 社員総会の開催状況

(日時) 3月28日 13時～13時30分

(場所) 東京都渋谷区渋谷4-4-5 (COHSA Shibuya)

(社員総数) 11名 出席者数 8名(表決委任者3名)

(内容) 第一号議案 事業報告書、財産目録、貸借対照表及び活動報告書 付議の件、

第二号議案 定款変更の件

第三号議案 議事録署名人の選任に関する事項

議長より議事録署名人として、立岩、豊村、楊井を指名したいとの提案があり、これを諮ったところ全員異議なく承認した。全議案とも審議の結果満場一致で可決承認された。

#### V 理事会の開催状況

(日時) 4月3日 14時～14時30分

(場所) 大阪市北区のインファクト事務所

(出席者数) 6名

(内容) 定款変更の件